



【オスロ共同】ノルウェーのノーベル賞委員会は9日、2020年のノーベル平和賞を、飢えのない世界を目指し食料支援を続ける国連機関、世界食糧計画(WFP、本部ローマ)に授与すると発表した。理由として「飢餓との闘い」や「飢えを戦争や紛争の武器として使うのを防止する努力」を挙げた。

新型コロナウイルス流行で飢餓の犠牲者が急増する中、地道な活動を評価し、飢餓と貧困の連鎖がもたらす人道危機の深刻化に警鐘を鳴らす狙いがある。同賞委員会のレイスアンデルセン委員長は記者会見で、新

型コロナの有効なワクチンが開発されるまで、食料が世界の混乱を収める「最善のワクチンだ」と強調した。

委員会は、WFPが食料安全保障を平和への手段とする多国間協力で重要な役割を果たしたと評価。WFP報道官は「誇らしい瞬間だ」とコメントした。

WFPは1961年に設立され、内戦や干ばつ、地震などの被害に苦しむ約80カ国の約1億人に、毎年計約150億食分の食料を支援。新型コロナの影響で学校措置が広がると、給食の代わりに持ち帰り食料や食料引換券を配布してきた。

ロで開かれ、賞金1千万スウェーデンクロ(約1億2千万円)が贈られる。

世界食糧計画 (WFP)

P 戰争や自然災害などの緊急時に、必要な食料を配給することで人々の命を救うことを目的に1961年、国連に設立。本部はローマ。2018年には支援のため食料3600万トンを購入した。活動は全て任意の資金拠出や募金によって賄われている。1万7千人を超える職員のほとんどが発展途上国を拠点としている。2030年までに飢餓をなくすことを目標とし、国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)や国連児童基金(ユニセフ)とも連携して活動している。

ノーベル賞 「飢餓との闘い」評価

世界食糧計画に平和賞

2020年10月10日（土）朝刊 全道遅版 総合 1P

①世界食糧機関 (WFP) とはどのような機関ですか、記事を参考に書きなさい。

②世界食糧機関 (WFP) がノーベル平和賞を受賞した理由を、記事を参考に書きなさい。
